

第1回 身近で体験 おもしろ科学

青色発光ダイオードと地球環境

～東日本大震災被災地とつなぐ～

福島県双葉郡川内村・宮城県亘理郡山元町・宮城県石巻市と小金井の小中学生をオンラインでつないで、おもしろ科学実験を行います。実際に自分で実験することを通して、科学の楽しさを実感するとともに、地球の環境に目を向けられるようになってほしいと思っています。

日時

zoomを使ったオンライン実験教室
2021年6月19日（土曜日）13:30～15:00

対象：小学校4年生から6年生、中学生

第1部

青色発光ダイオードの開発で、
なぜ、ノーベル賞をもらったのか？

実験1 赤、緑、青の3つのLEDの色を自分で混ぜてみよう！
「なぜ青色LEDの発明が画期的だったか 話し合ってみよう」



講師 滝川 洋二

第2部

白熱電球、蛍光灯、LEDのどこが違う？

実験2 エジソンが作った電球のフィラメントを再現してみよう！
実験3 光を虹に分けるシートで部屋のあかりを見比べるみよう！



「青色LEDができて、どんなことに役立っているか話し合ってみよう」

NPO法人
ガリレオ工房 理事長
東京大学非常勤講師

第3部

あなたはどれだけ二酸化炭素を出してる？
どうやったら減らせる？

実験4 未来の光はどんなもの？（蓄光実験）



「これからの地球環境はどうか、私たちがどんなことができるでしょうか、話し合ってみましょう」